

授業科目名 ( 英文名 )	経済の基礎	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	木村 真	所属	シミュレーション学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>【講義目的】本講義は、経済の分析や政策の評価に必要な基礎的な知識を習得することを目的とする。</p> <p>【到達目標】経済を把握するための基礎的な概念を理解できるようになること、経済のモデル化について基本的な考え方を理解できるようになることである。</p>		
講義内容・授業計画	<p>【講義内容】本講義では、まず現実社会における政策シミュレーションの目的や意義を整理する。その上で、経済の基礎的な概念、マクロ経済学とミクロ経済学の基礎を講義する。</p> <p>【授業計画】</p> <p>経済の基本的概念 GDPと三面等価 経済モデルの基礎（経済循環）1 経済モデルの基礎（経済循環）2 家計の行動1（効用関数） 家計の行動2（効用の最大化と消費する財の選択） 家計の行動3（効用の最大化と労働、貯蓄） 企業の行動1（生産関数と完全競争の下での利潤最大化） 企業の行動2（費用関数と完全競争の下での利潤最大化） 企業の行動3（不完全競争（独占）の下での利潤最大化） 市場均衡 厚生評価1（効率性の尺度と市場均衡） 厚生評価2（公平性の尺度と市場均衡） マクロ・モデル（古典派とケインズ派） まとめ</p>		
テキスト	特に指定しない		
参考文献	<p>武隈慎一『ミクロ経済学』新世社 北坂真一『マクロ経済学・ベーシック』有斐閣ブックス など</p>		
成績評価の基準・方法	<p>【成績評価の基準】 本講義の内容を理解し、扱った手法を習得したものに単位を授与する。到達度に応じてSからCまで成績を与える。</p> <p>【成績評価の方法】 定期試験により評価する。</p>		
履修上の注意・履修要件	特になし。		
実践的教育	該当しない。		
備考			